

バランス不死鳥

手づくりおもちゃの科学館 館長 工藤 清

1. ねらい

不死鳥は空襲と震災にあいながら奇跡的な復興をとげた福井の象徴であります。その不死鳥がくちばしだけでバランスをとって、不思議に倒れないのはなぜだろうか。やじろべえの原理がなりたっているのだろうか。

2. 用意するもの

彩色ペン、座金、はさみ、のりまたはホッチキス

3. やりかた

- ①用紙に彩色ペンできれいに色を塗る
- ②はさみで切り取り、羽根のうらの先の方に座金をはりつける
- ③座金の上からさらに別の紙をはりつける
- ④首とくちばしを折る
- ⑤のりまたはホッチキスで首を固定する
- ⑥バランスをとりながら羽根の付け根の部分を広げる
- ⑦場合によっては、くちばしや首の形の調節をする



図. バランス不死鳥

4. わかること

ものの重心の位置がどこにあるのかが理解されます。力のつりあいについての感覚が養われます。

5. 参考になる本

たとえば「自然の原理を知る手品」マーチンガードナー著、芦ヶ原伸之訳、講談社
首の部分を折り紙のように工夫し、尾を開くように改良しました。